

新潟県立中央病院 倫理委員会オプトアウト書式

①研究課題名	T因子に基づく胆嚢癌における最適手術範囲と手術方法の研究
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
対象者及び対象期間；2010年1月～2018年12月に新潟県立中央病院で胆嚢癌に対して手術を受け、最終病理診断によりT1-T2の胆嚢癌と診断された患者さんを対象とします。 研究責任者；青野 高志	
③概要	
①T1b胆嚢癌に対する最適な術式は何か？、②T2胆嚢癌の部位は予後に影響するのか？、③胆嚢癌T2aとT2bで術式変更する必要があるのか？、④胆嚢癌手術における肝切除の適切な範囲は何か？、⑤胆嚢癌手術における適切なリンパ節郭清範囲は何か？、⑥胆嚢癌に低侵襲手術の導入は可能か？、等を探索します。	
④申請番号	第2433号
⑤研究の目的・意義	T因子に基づく胆嚢癌における最適手術範囲と手術方法を評価検討する
⑥研究期間	2010年～2018年の対象例を2024年12月より2027年3月31日まで検討予定
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む）	胆嚢癌手術治療成績を評価するために必要と判断された臨床所見、病理組織学的所見、治療後の経過を後方視的にカルテより抽出
⑧利用または提供する情報の項目	電子カルテより抽出される臨床所見、病理組織学的所見、治療内容とその後の臨床経過
⑨利用の範囲	過去において診療が行われた内容に限る
⑩資料・情報の管理について責任を有する者	新潟県立中央病院 診療部長 青野 高志
⑪お問い合わせ先	新潟県立中央病院 診療部長 青野 高志